非農地証明願

提出部数 1部

非農地となってから20年以上経過し、農地への復旧が困難な土地について証明するものです。
一部農地で残っている場合や、耕すことで農地に復元可能であれば非農地とは認められません。

	添付書類	確認事項
1	土地の登記事項証明書 (法務局で発行する全部事項証明に限る) *発行後3カ月以内のもの	①申請土地の地番、地積等の確認 ②所有者の氏名、住所の確認 ③申請土地の取得年月日及び原因の確認
2	法務局保管の字限図 (法務局で発行) *発行後3カ月以内のもの	※字界の土地については、隣接字限図も添付してください
3	隣接見取図	①法務局所管の字限図の写し等に、隣接地の地番・地目・所有者・耕作者を記入したもの ②里道は赤、水路は青で着色してください
4	付近見取図(位置図) 申請地の周辺の市街地及び営農の状況を表示した図面	①住宅地図等を利用し、申請地を色塗りしてください。 *申請地の位置、周辺の営農状況がわかるもの (1/2500の地図、住宅地図などを使用してください)
5	農地でなくなってから20年以上が経過していることを客観的に証明する書類 (例) ・建物の保存登記があれば、登記簿謄本(法務局)+配置図 ・申請地上に建築後20年以上経過している建物があることが確認できれば、その旨を明示した建物評価額証明書(税務課)+配置図 ・20年以上前に撮影した航空写真(申請地が農地でなくなっていることが確認できるもの) ・その他、20年以上前から宅地であることを証明できる書類	
6	申請地に隣接する農地等がある場合、その土地の所有者と耕作者の同意書	所有者 耕作者
7	区長及び水利権者の同意書	区長 水利権者、水路管理者
8	転用行為の妨げとなる権利を有する方の同意書	抵当権者、仮登記権者
9	現況写真	※必ず四方から写真を撮り、申請地と隣地との境界を明確に示してください。
10	地元農業委員の確認書	書類が全て揃ったら、書類一式をお持ちのうえ、地元農業委員さんに事情をよく説明し、確認書をもってください。
11	始末書	農地法(S27)が施行された際に届出なかった理由

*申請者または申請者のご家族は、農業者年金経営移譲年金の受給者ではありませんか。

受給者である場合、申請地は特定処分対象農地に含まれていませんか。

*農業委員会で非農地証明願を審議するにあたり、追加資料の提出をお願いすることがあります。